

年 度 評 價 シ 一 ト

課名 中山間地振興課

施設の名称 静岡市日影沢親水園	指定管理者名 企業組合 魚魚の里
1 履行状況	
(1) 管理運営、施設維持業務 業務仕様書及び事業計画書に従って管理運営業務を実施したほか、維持管理業務の一部を第三者委託により実施するなど、各業務とも概ね適切に行われているが、特に冬季は利用者数が非常に少なくなるため、完全利用料金制でもあり従業員を流動的に配置し業務に当たっている。 また、園周辺の支障木を剪定したり、市と協議して鳥害対策を実施するなど、安心・安全で快適な利用環境の向上に努めている。	
(2) 施設利用者数 指定管理（第3期）2年目の令和2年度の利用者（貸竿数）は4,288人となり、前年度3,801人と比較して13%の増となった。これは、新型コロナウイルス対策として4、5月休止としたが、再開後に3密を回避できる施設として利用者が増加したためであると考えられる。	
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等） 小さなお子様が遊ぶことができる遊具等を要望する声が寄せられているため、今後の施設運営について検討していきたい。また、釣れないといった釣果に対する意見については、従業員が餌のつけ方などを積極的にアドバイスし、お客様に楽しんでもらうようしている。 今後も、利用者からの意見・要望に対して、親切丁寧な対応を期待する。	
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価 施設利用者に対して行ったアンケート調査では、「やや悪い」、「悪い」の評価が約1.7%と非常に低く、利用者にとって概ね好印象な施設運営がなされていることがわかる。 また、今後の課題としては、来場者へ釣りを楽しんでもらえるようなアドバイスや雨天時でも利用ができる空間の創出、休憩スペースの拡充や車椅子の利用者が利用しやすい工夫などのサービス向上を期待する。	
4 指定管理者の経理状況の評価 令和2年度の収支状況については、多くの利用があったことから前年度以前と比べて大きく収益が改善された。 また、令和元年度から外部機関の指導のもと、事業別会計を実施し各業務の原価管理を行なっており、会計帳簿類等も整理され適切に管理されている。	

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

利用者に対して安定した釣果を得られるようにアドバイスをしたりＨＰにて釣り方の発信を行うなどの様々な改善を図るとともに、近隣施設との連携強化や地元の事業へ協力するなど、地域全体の発展にも努めている。

新たな誘客策として「ととキャンプ」を行う等、流行を取り入れたイベントを開催し、利用客数の向上を目指してきた。さらに、来場者向けサービスとして「焼き芋プレゼント」といったイベントを行うことにより、リピーターの確保にも力を入れており、今後多くのイベント開催による集客を期待する。

また、当指定管理者は地域住民で構成されており、地域住民の雇用創出という観点からも評価できる。

今後は、更なる利用客数の増加を図るため、ＨＰを積極的に活用し、イベントの周知を図るとともに、地域のイベントへの出店等によるPRだけでなく、団体割引制度の活用や独自のイベント開催や体験メニューの企画など、誘客・リピーター獲得へ向けて、新たな付加価値を感じさせる取組みを積極的に行い、利用者の増加及び収益の増加を期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。